

日本鉄鋼協会記事

理 事 会

第5回理事会 開催日：9月17日。出席者：久松会長，ほか 36 名。

1. 日本学術会議会員候補者選定委員会設置の件
第14期日本学術会議会員候補者選定のため標記委員会の設置を決定した。
2. 国際交流委員会委員長解嘱委嘱の件
解嘱：堀川一男君
委嘱：大橋延夫君（川崎製鉄（株））
上記のとおり解嘱，委嘱を決定した。
3. 海洋工学連絡会入会の件
標記連絡会に入会することを決定した。

企画委員会

第4回企画委員会 開催日：9月14日，出席者：竹内企画委員長，ほか 22 名。

1. 臨時協会事業検討委員会答申に対する対応の検討について
 - (1) 支部問題の件
9月末までに各支部より意見を出してもらい，10月の理事会で検討する予定である。
 - (2) 特別資金について
特別資金の枯渇について下記の点を検討している旨の報告があつた。
 - (a) 浅田賞の金メダルを来年度より銀メダルとする。
 - (b) 石原・浅田研究助成金総額の2割減を考える。
 - (c) 日向方齋学術振興交付金総額の2，3割減を考える。
 - (3) 事務局のOA化の促進

編集委員会

第6回和文会誌分科会 開催日：9月4日，出席者：鈴木委員長，ほか 33 名。

1. 38件の論文審査報告がなされ，掲載決定28件，照会後掲載可6件，修正依頼1件，その他3件であつた。
2. 「鉄と鋼」第74年第1号（1月号）に論文11件，技術報告6件掲載決定した。

第6回欧文会誌分科会 開催日：9月11日。出席者：鈴木委員長，ほか 20 名。

1. 24件の原稿につき審査報告がなされ，掲載可2件，修正依頼17件，返却5件であつた。
2. 「Trans. ISI」Vo. 27, No. 11 及び No. 12 の掲載原稿を決定した。

第4回講演大会分科会 開催日：9月24日。出席者：鈴木委員長，ほか 24 名。

1. 委員の委嘱・解嘱について
2. 第114回講演大会について
 - (1) 準備状況について
 - (2) 会場の運営について

3. 講演申込分類について
4. 第115回講演大会講演募集について
5. Material Processing 部門の講演について
6. 鋼構造物部門の講演について
7. 講演概要集の分離について
8. 講演論文原稿の書き方について
9. 第115回，116回討論会について

ISO 運営委員会

SC1 諮問部会第23回会議 開催日：8月27日，出席者：佐伯正夫部会長，ほか 11 名。

1. Al-原子吸光法 (DP 9658) : SC1 内確認投票は“賛成”とすることにした。
2. WG 13(B-光度法)，WG 15(Ti-光度法)，WG 17(Ca-原子吸光法)，WG 18(無炭原子吸光法) のワーキングドラフト及び実験要領などの検討を行い，日本コメントを提出した。
3. 新課題（ローマ会議で設定）4件について“賛成”投票を行った。
4. 統計：室内精度 (Rw) について討議し，統計解析の特設グループの内容について検討した。
5. 5年見直し：5年見直し規格5件についての TC 17 事務局見解を聴取し，今後の対応を検討した。これについては SC1 事務局見解をシドニー会議に提案して賛否を確認することにした。

共同研究会

第29回品質管理部会非破壊検査小委員会 開催日：8月28日。開催地：川鉄・東京本社，出席者：小石委員長，ほか 36 名。

WG などの活動状況，自由議題について報告及び討議を実施した。

議事：

- | | |
|----------------|------|
| 1) WG など活動状況報告 | 10 件 |
| 2) 自由議題 | 7 件 |

標準化委員会

ISO 鉄鋼部会 SC1 分科会第83回会議 開催日：8月27日。出席者：佐伯正夫主査，ほか 10 名。

1. C-燃焼・赤外線吸収法 (DIS 9556) : 最終 DP を中央事務局に送り，DIS の登録が完了した。
2. SC1 活動要項：日本が事務局を開設してから断発的に提案し，その都度承認されてきた活動要項を1冊にまとめた案を説明して了承された。
3. 今後の課題：課題選択に関する基本的構想の事務局案を説明して了承された。この案は英訳後次回のシドニー会議に提案して，TC17/SC1 がより計画的にしかも効果的に ISO 規格制定を推進することにする。